

# くらし・いのちを 大切に



日本共産党  
市議会議員



吉良よし子  
参議院議員

いま、全国にある原発が一基も動いていないのは、私も毎週参加し続けている金曜日の官邸前抗議行動を始めとする国民の運動と世論の力です。この声を無視して再稼働に突っ走る安倍政権は許さない！議会や地域で住民の立場で奮闘しているのが宇野たか子市議です。

学生時代にともに活動した健治くんのお母さんでもある宇野さんをぜひ市議会に送りだしてください。「再稼働反対」「原発ゼロ」の声を常陸太田市から政府につきつけましょう。

**プロフィール** ●1949(S24)年石岡市生まれ ●石岡二高卒 ●常陸太田市医師会パート勤務、生協・PTA・ボランティアサークルなどで活動 ●市議7期／文教民生委員会副委員長・予算特別委員会・決算特別委員会委員 現在／産業建設委員会委員・茨城北農業共済事務組合議員・市議会広報委員会委員 ■住所／内堀町3258-5 ■家族／夫(周治) ■趣味／読書・映画演劇鑑賞・民芸品収集

常陸太田民報

2014年号外 発行／日本共産党常陸太田市委員会 ご意見・ご感想をお寄せください。  
〒313-0063 常陸太田市内堀町3258-5 電話0294(72)4626

あなたの  
ねがい  
市議会へ

# 宇野たか子

女性議員  
1人でも

## 住民の立場でハッキリもの言う たか子さん



4年間で16回ある「一般質問」で、半分以下(8回)の議員が11名、うち0(ゼロ)の議員が8名(定数22名)もいるなかで、宇野議員は当選以来24年間、1回もかかさず質問に立ってきました。しかも持ち時間をフルに活用して、女性の願い・市民の声をねばり強くとりあげてきました。

### 住民の立場で市政をチェック

出された議案はすべて住民の立場でチェック。毎議会案質疑もきちんとおこなって、賛成・反対の理由をきちんと述べて、議員の仕事をしっかりとたしてきました。

### 街頭でも積極的に

平和・くらしを守り貧困と格差社会をなくすため、議会報告や、政策などを街頭からも積極的に訴えたり、集会等に参加し「消費税増税反対」「原発ゼロへ」「TPP反対」「秘密保護法撤廃」などを訴えてきました。



「原発なくせ」▲  
東京集会・デモ▶



国民平和行進▲  
常陸太田コースの先頭に



幸久橋の調査・視察▲



▲「議会報告」を  
街頭から  
水防訓練に出席▶



▲毎年行っている  
新成人へのあいさつ



3.13重犯反対全国統一行動▲  
常陸太田集会で連帯のあいさつ



一昨年十一月の衆院選舉に茨城4区から立候補しました夫の宇野周治です。大変お世話になりました。

消費税増税、TPP参加、秘密保護法の強行や集団的自衛権の行使など安倍政権の暴走に、国民のくらしと和平が脅かされています。日本共産党は暴走する安倍政権と対決、対案を示し、共同を広げがんばっています。みなさまのご支援をどうぞよろしくお願ひします。

### 安心してくらせるまちに 宇野たか子のお約束

- ムダをなくすため、しっかりと発言します。
- 高すぎる国保税、介護保険の保険料、利用料の軽減にとりくみます。
- 小中学校の普通教室へのエアコン設置を求めます。
- 通学路の安全、生活道路の整備にとりくみます。
- 住宅リフォーム助成制度の復活と小規模工事等希望者の登録制度の実現を求め、ひきつき努力します。
- 消費税増税にきっぱり反対します。
- 東海第二原発の再稼働ストップ・廃炉を求めます。
- 消費税増税にきっぱり反対します。

# 市民のねがいを市政にとどけて24年＝宇野たか子



## 市民の立場で、市民と力をあわせ 「学童保育」や「中学校卒業までの医療費助成」などの力に

「住民」こそ主人公が宇野たか子議員の信条です。24年間、いつも市民の立場にたって、市民の代表として、議会で発言してきました。

新年度予算編成前には、インシートなどにもとづき、医療・介護・福祉の充実、中小企業と地域農業の振興、雇用の確保、教育条件の整備、地球温暖化対策など、毎年約90項目の市民の要望をまとめ、市長に提出してきました。

2011年3月11日の東日本大震災のとき、避難場所となつた生涯学習センターにすぐ駆けつけて、市職員とともに夕食パン等を手渡したり、ストーブ懐中電灯の準備をしたり、相談にのり避難者をはげました。市は、何が不足しているのか、何が心配なのかななど住民の声をよく聞いて、被災者の救済やライフルインの早期復旧を図ることを申し入れました。

### 議会報告会



宇野議員主催の議会報告会



### いつも市民と力をあわせて

「住民」こそ主人公が宇野たか子議員の信条です。24年間、いつも市民の立場にたって、市民の代表として、議会で発言してきました。

新年度予算編成前には、インシートなどにもとづき、医療・介護・福祉の充実、中小企業と地域農業の振興、雇用の確保、教育条件の整備、地球温暖化対策など、毎年約90項目の市民の要望をまとめ、市長に提出してきました。

2011年3月11日の東日本大震災のとき、避難場所となつた生涯学習センターにすぐ駆けつけて、市職員とともに夕食パン等を手渡したり、ストーブ懐中電灯の準備をしたり、相談にのり避難者をはげました。市は、何が不足しているのか、何が心配なのかななど住民の声をよく聞いて、被災者の救済やライフルインの早期復旧を図ることを申し入れました。

### 今 原発ゼロをめざして

福島の原発事故被災地を3回にわたり視察しました。誰も住んでいない荒れ果てた光景を目の当たりにして、原発ゼロの思いを強くしました。今たか子さんは住民団体と一緒にました。誰も住んでいない荒れ果てた光景を目の当たりにして、「東海第二原発再稼動ストップ・廃炉」をめざし、請願の紹介議員になつたり、議会内外でがんばっています。



福島県被災地にて

### よく調査・研究し具体的提案で

24年前、常陸太田市で初の女性議員になつた宇野たか子さんは、その後もただ一人の女性議員としてがんばつてきました。きめ細かく、あたたかい目線からの質問・提案は、「乗り合いタクシー」や「学童保育」「中学校卒業までの医療費助成」など、高齢者や子どもにやさしい施策実現の大きな力になりました。



### 女性なりではの あたたかい日線で



### 平和な社会を願つて

広島の原水爆禁止世界大会に参加したとき、初めて平和公園の原爆資料館を見学しました。そこ

で受けた衝撃が原点になり、平和と人々の幸せを求めて日本共産党に入りました。二十歳の春でした。そのころ、後に夫となる周治さんも茨城大学工学部で、同じ目的を持って活動をするボランティア活動に

をしていました。

### 通運会社の労組役員に

早から家の方になりたいと高校卒業後は、通運会社に勤めました。まもなく組合役員におされ、働く人の権利と安全な職場をつくるためがんばりました。



修学旅行(高3)



原爆ドームの前で(19歳)

### 生協、PTA、ボランティア活動：

常陸太田市に住んで37年、子育てをしながらさまざまな活動に参加してきました。「子どもに安全な食品を」という願いから生協の運営委員長として、PTAの学年委員長、教養委員長として活動。お母さんたちと一緒に、映画「風の谷のナウシカ」などの上映活動に取り組みました。図書館や保育園で「紙芝居や本の読み聞かせ」をするボランティア活動に参加しました。

### 40歳で市会議員に

1990年の補欠選挙で、常陸太田市で初の女性議員になりました。公約にかかげた「粗大ゴミ無料収集はたゞさんの署名を集めて市民のみなさんと力を合わせて実現させ、「ゴミの宇野さん」といわれるほど注目されました。「紙芝居や本の読み聞かせ」のボランティアは今も続いているます。子どもたちの笑顔は、子どもの幸せいを働いてきた宇野たか子さんの原動力になつていています。



図書館の「図書館まつり」で

### 宇野たか子さんの歩み

宇野たか子さんは1949年(昭和24年)、食料品を手広く商つていた両親の五人姉妹の長女として石岡市に生まれました。

小学校のころは習字が得意なおとなしい女の子、中学では部活の卓球に夢中になりました。高校時代は家の商売が大変になっていたので、奨学金を借りアルバイトもしました。

また、生徒会の副会長や、出版委員長として新聞づくりに熱していました。

### 習字が得意な、おとなしい女の子

宇野たか子さんは1949年(昭和24年)、食料品を手広く商つていた両親の五人姉妹の長女として石岡市に生まれました。